

各位

公益財団法人発酵研究所 学会・研究部会助成 公開シンポジウム
「微生物リソース整備とその利活用：現状と今後の展望」

微生物とそれを取り巻く環境を研究する上で、メタゲノム解析に代表されるようなゲノム情報の解析は一般的になってきました。一方で、ゲノム情報から推定される新たな機能などを検証する場合に、生きた微生物の重要性が改めて再認識されていると思われま
す。微生物は細菌やアーキアを含む原核生物、糸状菌や酵母などに代表される真核生物
と、多様な系統によって構成されています。従来から研究者のニーズにあった様々な微
生物リソースが微生物保存機関を中心に整備されていますが、今日ではその整備状況も
時代とともに変化してきているのではないのでしょうか。また、微生物リソースの活用の
され方も多岐にわたり、今後、新規リソースを整備する上で参考となるでしょう。

この度、本学会前会長の大熊盛也氏が監修した書籍「微生物資源の整備と利活用の戦略」
が出版されました。そこでこの機会に、本研究分野を支える微生物保存機関の微生物リ
ソースの整備状況、そしてユーザーである研究者の方々から微生物リソースの利活用につ
いて話題提供をいただき、今後の微生物保存機関の在り方、その利活用などを考える
場になればと思います。本シンポジウムを企画いたしました。

最新情報は学会ホームページ (<https://www.jsmrs.jp/>) で随時更新していきますので、
ご確認くださいませようお願い致します。

公開シンポジウム実行委員会一同

日 時：2024年3月12日（火） 10:00-17:00

会 場：東京国際フォーラム ホール D5

参加費：無料（参加登録が必要です）

定 員：100名 *満員になり次第受付を終了します

以下の参加登録フォームよりお申し込み下さい。（締切 2月29日）

<https://forms.gle/Y4hSVieLoXimXWqJ9>



お問い合わせ先：

理化学研究所バイオリソース研究センター微生物材料開発室 坂本光央

E-mail：sakamoto@riken.jp